

必修例題1 仕事に関する問題

(1) 3つの給水管A, B, Cが付いている水そうがあります。水そうを満水にするには、A管だけでは24分、B管だけでは36分、C管だけでは48分かかります。空の水そうにA管、B管、C管で水を入れ始めましたが、途中でC管が何分間か停止したので、水そうが満水になるのに12分かかりました。C管が停止していた時間は何分ですか。

(2) 每分6Lの割合で水が流入している水そうがあります。この水そうが満水の状態からすべての水をくみ出すのに、ポンプを2台使うと50分かかり、3台使うと30分かかります。ポンプ1台が1分間にくみ出す水量は何Lですか。また、ポンプ8台を使うと、この水そうを空にするのに何分かかりますか。

面積図でニュートン算を解く方法です。

(1)

A, B, C の 1 分あたりの

仕事量の比は

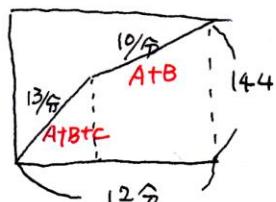
$$\begin{aligned} \frac{1}{24} : \frac{1}{36} : \frac{1}{48} \\ = \frac{6}{144} : \frac{4}{144} : \frac{3}{144} \\ = 6 : 4 : 3 \end{aligned}$$

$A + B + C = 13/\text{分}$

$A + B = 10/\text{分}$

全12分の仕事量は A で表すと

$6 \times 24 = 144$



つるかめ算です。

12分全部3人でやつたときに

$13 \times 12 = 156$

AとB2人でやつた時間は

$(156 - 144) \div (13 - 10) = 4(\text{分})$

Cが停止していた時間

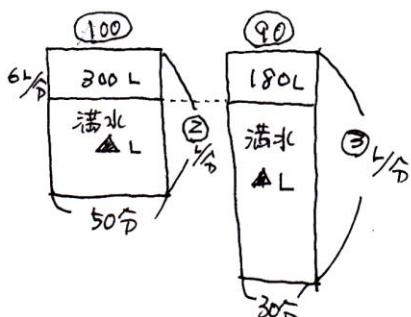
4分

(2) ホームページ「重要単元の研究」ニュートン算を参照下さい。面積図の説明があります。

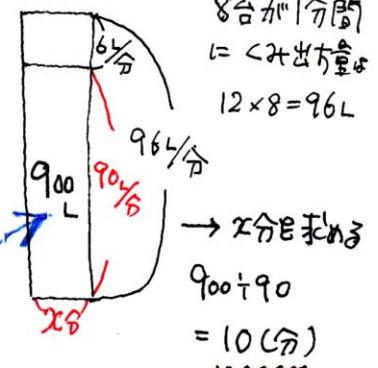
- 1台が1分間にくみ出す量を①L/分とします。

50分で流入した水量は $6 \times 50 = 300\text{ L}$ 30分で流入した水量は $6 \times 30 = 180\text{ L}$ 50分でくみ出された水量は ② $\times 50 = 100\text{ L}$ 30分で3台でくみ出された水量は ③ $\times 30 = 90\text{ L}$

準備データ



ポンプ8台では



▲の量は同じなので2台と3台の差は

$100 - 90 = 10$

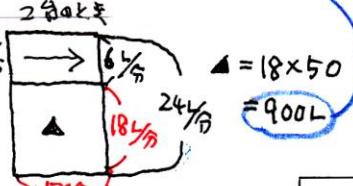
$300 - 180 = 120\text{ L}$

$10 = 120\text{ L} \rightarrow 1 = 12\text{ L}$

1台が1分間にくみ出す量

ここで▲を出します。

$② = 24\text{ L}/\text{分} \text{ など}$



12 L, 10分